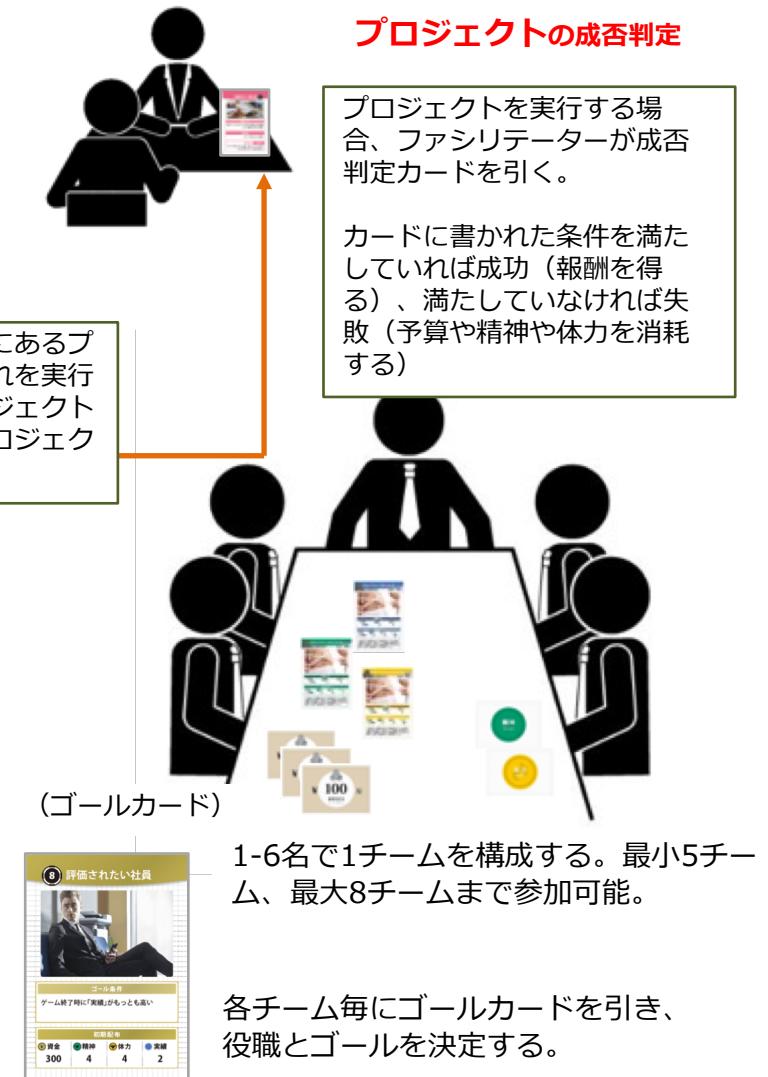


ゲームイメージ図

プロジェクトカード



各役職への初期配布物



ゲーム実施後の流れ



Step 1-3

Step.1 問い合わせ



用意した「問い合わせ」を参加者に投げかけ、ゲーム体験を通じ、どのような思考や感情が芽生えたか、考えてもらいます。

Step.2 省察・概念化



問い合わせに対して、感じたこと考えたことを吐き出してください。（複数の問い合わせあってもひとつずつ吐き出してください。）

Step.3 意見のシェア



吐き出した内容をグループ内でシェアします。多様な意見を述べ合うことで、考えが深まります

Step 4-6

Step.4 挙手での発表



グループでシェアした内容を発表してもらいます。

発表は多くの時間が割ける場合は、グループの代表者それぞれに意見を聞いていきます。

全グループの意見を聞けない場合は挙手を促し、希望者に発表してもらいます。

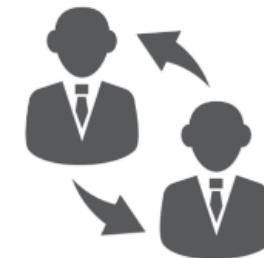
Step.5 深掘り



発表内容が、「参加者の本当に言いたいこと」ではない可能性もあります。発表が終わった後、「他にはありますか/どうすれば良かったですか」と追加の質問を促し、更に深い意見を引き出します。

また、特定のプレイヤーが発表の中できてきた場合、可能な範囲でそのプレイヤーにも挙手してもらい、その時の状況や感情を発表してもらいます。

Step.6 異なる立場での意見



1位→最下位
個人目標達成→未達成
ベテラン→新人
女性→男性

など、先程の発表者の方と異なる立場の方から意見を伺い、意見の違い等を拾っていきます。

様々な立場の人の意見を拾い終えるまで、Step4-6を繰り返します。